

「園芸導入事例」、「支援事業」、「研修案内」など紹介します

わたしも作ったよ！

—いちじく・ミニトマト編—

○園芸生産の拡大に向けて

阿賀野市の園芸生産は、生産者の高齢化などにより緩やかな減少傾向ですが、担い手によるハウスを利用した新規品目の導入など積極的な園芸品目への取組みが増えています。ハウス利用では年間を通じて多品目の栽培が可能で、少ない面積からでも高い収益が期待できます。しかし、ハウス設置には高額な費用がかかるため、県事業の活用や育苗ハウスの後利用をおすすめします。

導入を考えている方は気軽に関係機関へご相談ください。

○ハウス利用品目の紹介

①いちじく(コンテナ)編



★おすすめポイント★
 高度な栽培技術や高所作業がないため、女性、高齢者、初心者でも取り組みやすい品目です。

👤 栽培農家の声

- 栽培の動機：園芸情報にいちじくコンテナの紹介があり、JAの指導員を通して栽培を始めた。
- 苦勞した点：時間や労力的に苦勞はなかった。
- 栽培指導：JAより挿し木の穂木あっせん、培土や栽培管理、出荷の指導をもらった。

○：コンテナ設置 △：摘心 ■：収穫

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月
定植2年目以降		○			△	■		

②ミニトマト編



△：定植 ■：収穫

	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
夏秋作型			△		■			

👤 栽培農家の声

- 栽培の動機：JAより、全農の契約栽培品種(アンジェレ)ということで、比較的高単価で安定した販売が見込め、その上収穫選別の手間が少ない品種との勧めがあり、取り組んだ。
- 苦勞した点：肥料、かん水量の加減・仕立てと誘引及び摘花、病虫害防除・夏期高温時の対策
- 栽培指導：普及センター、全農技術員、JAによる定期的な巡回指導、共同出荷目合わせ
- 栽培状況：初年度は病虫害の被害により思うような結果ではなかったが、防除の徹底など改善できれば有用な品種だと感じたため規模拡大を図る。

○ハウス利用に関する支援制度

育苗ハウス集約化・園芸導入支援事業

(事業計画年度：H30～H32)

- ・事業概要：増設する水稻育苗ハウスの整備費を補助する。
- ・要件：①水稻作付面積20ha以上の水稻育苗を集約すること。
例-1：既存育苗 7ha + 拡大 13ha = 集約面積 20ha
例-2：既存育苗 35ha + 拡大 5ha = 集約面積 40ha
②補助対象となったハウスの空き期間で園芸導入を3年以上実施し販売すること。
例：いちじく、オータムポエム、トマト、ブドウ など
- ・補助額：整備費用の1/3以内(限度額100万円)

施設園芸生産拡大支援事業

(事業計画年度：H30～H32)

- ・事業概要：県単(園芸生産促進)事業を活用して園芸施設を整備又は借り受ける農業者に対し、経費の一部を助成する。
- ・助成内容：【生産組織・法人】…施設整備を行う場合、その補助残の1/2以内を助成する。
【個人農家】…県単事業を活用した施設の借受者となる場合、リース料又は利用料の1/2以内を助成する。
- ・補助期間：5年を限度とする。

○生産段階における衛生管理の徹底をお願いします

平成30年5月に複数の県で発生した腸管出血性大腸菌O157の食中毒・感染症の発生にサンチュの喫食が関連している疑いがあることが厚生労働省より発表されました。これを受け、農林水産省では衛生管理の取組を強化しています。

農林水産省が作成した、栽培から出荷までの野菜の衛生管理指針を確認し、衛生管理を徹底するようお願いします。

▼野菜を取り扱う作業者の健康及び衛生管理

□ほ場や各施設の管理者は作業者の健康管理に努めましょう

例) 作業者に下痢、嘔吐、発熱などの症状があり、感染症にかかっていると疑われる場合は、野菜の可食部に直接ふれる作業をさせない。など

□作業者の身体を清潔に保ちましょう

例) 爪は短く清潔にし、手足の傷は手袋等で覆う。

清潔な作業着や手袋等を身につけ、不潔な物や場所にふれないようにする。など

□覆いのない野菜の上で、咳やくしゃみなど、汚染の原因となり得る行動をしないように努めましょう

▼詳細は農林水産省のホームページをご覧ください。

(参考) 栽培から出荷までの野菜の衛生管理指針

URL http://www.maff.go.jp/j/syouan/nouan/kome/k_yasai/pdf/sisin.pdf



阿賀野市イメージキャラクター「ごずっちょ」

★JA・農林課・普及センターでは、様々な品目の栽培指導や支援を行うなど、園芸生産をサポートしています。ご興味がある方は下記までお問い合わせ下さい。

【お問い合わせ先】	○JA北蒲みなみ 営農センター(樋口・五十嵐)	TEL62-2235
	○JAささかみ 本所営農課(石山・早川)	TEL25-7252
	○新発田農業普及指導センター(野菜)	TEL0254-26-9126
	〃 (花・果樹)	TEL0254-26-9155
	○阿賀野市農林課農林振興係(直通)	TEL61-2478